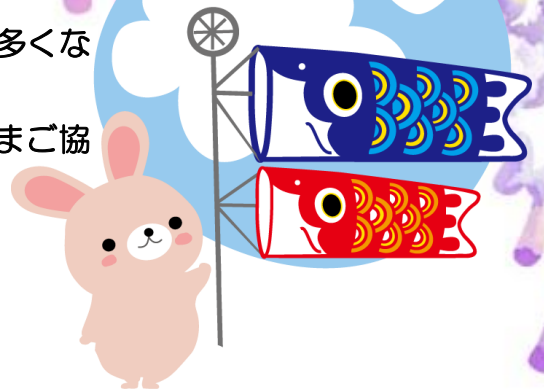


わんにゃん通信 2020.5月号

新型コロナウイルスのために休みの日は家で過ごすことが多くなりました。早く終息するのを祈るばかりです…
本院も新型コロナウイルス対策をしておりますので皆さまご協力、ご理解の程よろしくお願い致します。
さて今回は、どの子でも起こりえる異物誤飲のお話です。



どの子でも誤飲はあり得ます！

美味しい匂いがついているとそのまま飲み込んでしまったり、おもちゃで遊んでいるとその拍子に飲み込んでしまうことがあります。
以下は事例が多かった異物たちです。

竹串・針

美味しい匂いが付いている竹串や糸がついた針はワンちゃん、猫ちゃんにとっては魅力的に見えます。しかし飲み込んでしまうと、消化管を突き破って他の臓器に刺さったり、腹膜炎を起こしたりすることがあります。

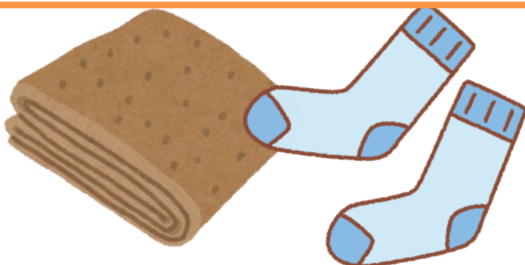
口腔内に刺さった針



胃内で留まる異物

おもちゃ・食べ物

ボールや咬えられるおもちゃ、果物の種や砂肝などの硬い食べ物などは食道・小腸内で詰まることがあります。



ひも状のもの

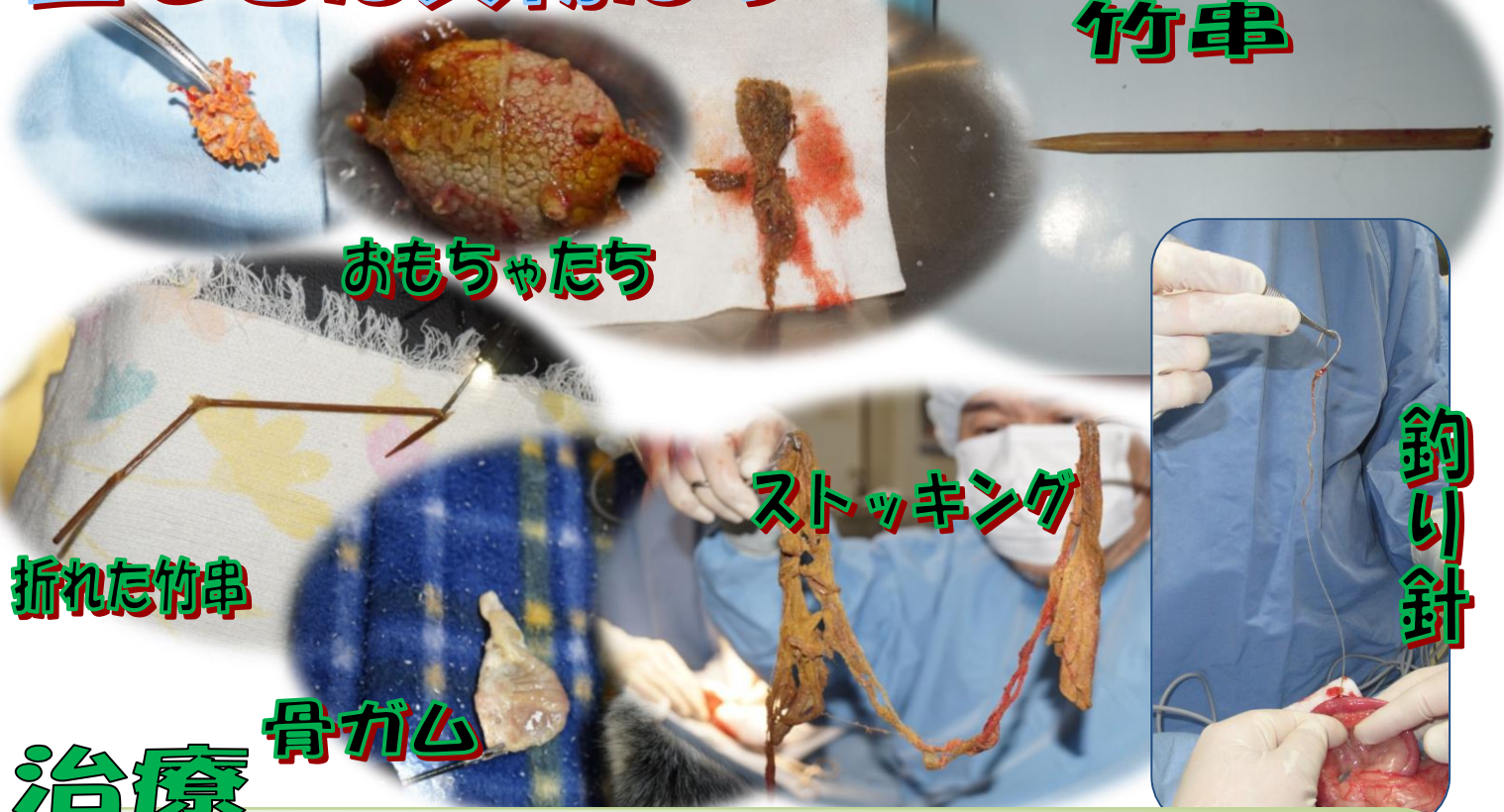
ひも状のものは飲み込んでしまうと胃や腸に引っかかり小腸がアコーディオン状になってしまう腸閉塞になることがあります。



衣類・布

大好きな飼い主さんの匂いがついた衣類で遊んでいたらなにかの拍子に飲み込んでしまったり、お気に入りの毛布をかじっていたら大きな破片を飲み込んだりすることもあります。

出てきた異物たち



竹串

おもちゃたち

折れた竹串

ストッキング

釣り針

治療 骨ガム

○ 催吐処置

飲み込んだ直後であれば吐き気を促進させ、飲み込んだものを吐かせる催吐処置を実施することがあります。ただし、嘔吐が起こらないこともありますし、吐いても目的のものが出ないこともあります。

○ 内視鏡手術

食道・胃内に異物が留まっている場合は内視鏡での摘出を実施します。内視鏡での摘出が困難だと判断された場合は外科手術になります。

○ 外科手術

小腸内に異物が留まっている、また食道、胃内に留まっても内視鏡での摘出が困難と判断された場合は外科手術になります。腸の手術になると壊死した小腸を切除したり、腹膜炎を起こしていた時には腹腔内を洗浄します。

防ぐためには？

- おもちゃで遊ぶ、遊ばせるときは飼い主さんの目の届く場所で
- ガムや砂肝など硬いおやつは細かく切ってあげる
- ゴミ箱は口（手）の届かないところに設置する
- フタつきのゴミ箱にする etc

まさかこれを飲み込むなんて…と予想外のものを飲み込んでしまうこともあります。

頻回の嘔吐や急な食欲の減退などの症状が出る場合はご来院ください。

